



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2025 年 10 月号

- 当院の大きな特徴のひとつ、内シャント診療について
- シャントエコーの検査体制を改善しました
ほか

病院・診療所のみなさまへ

いつも当院をご利用くださり、誠にありがとうございます。10 月に入ってようやく秋らしくなり熱中症はなくなりましたが、新型コロナウイルス感染症は増加傾向で、例年 12 月から 3 月に流行するインフルエンザウイルス感染症まで増加しており、感染対策に気を遣う日々を過ごしております。引き続き皆さまと協力し、情報交換を密に行いながら地域医療を支えていければと考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。当院の広報紙『城陽江尻病院だより』ですが、2025 年 10 月号ができあがりしました。今号の特集は、「当院の大きな特徴のひとつ、内シャント診療について」と「シャントエコーの検査体制を改善しました」となっております。ご一読いただければ幸いです。

当院の大きな特徴のひとつ、内シャント診療について

当院では、内シャント手術や経皮的シャント拡張術（Vasucular Access Interventional Therapy、以下 VAIIT）を数多く行っており、年間合わせて約 300 件にのぼります。

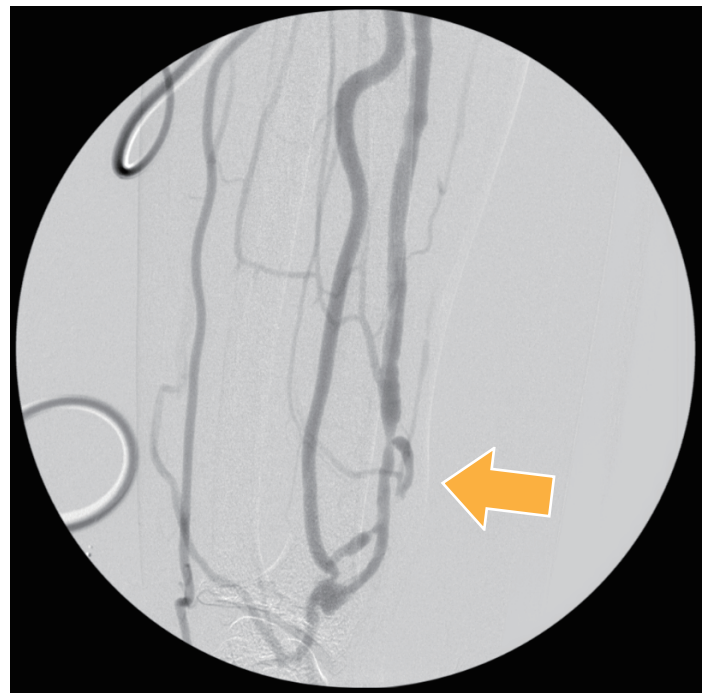
内シャント手術では、一般的なシャント造設術のほか、人工血管や自己血管を用いたシャント造設術、血栓除去術も行っています。

VAIIT とは、狭窄したり閉塞したりしているシャント静脈に対して、経皮的にアプローチして血管拡張や再開通させるインターベンション治療で、内シャントを長持ちさせることができます。当院では 3 ～ 6 か月おきにシャントエコー検査を行うことで、狭窄や閉塞を早期に発見し、治療するように努めています。VAIIT は短時間で治療でき、比較的負担の少ない治療ですが、通常は透視下に行うため、被ばくや造影剤を用いるリスクがあります。当院ではエコーガイド下での VAIIT にも取り組んでおり、これらのリスクを回避できるようにしています。最近では 9 割ほどの症例がエコーガイド下で行われております。また、VAIIT はバルーン拡張時に疼痛を伴いますが、当院では局所麻酔を用いることで疼痛が最小限になるよう努めています。

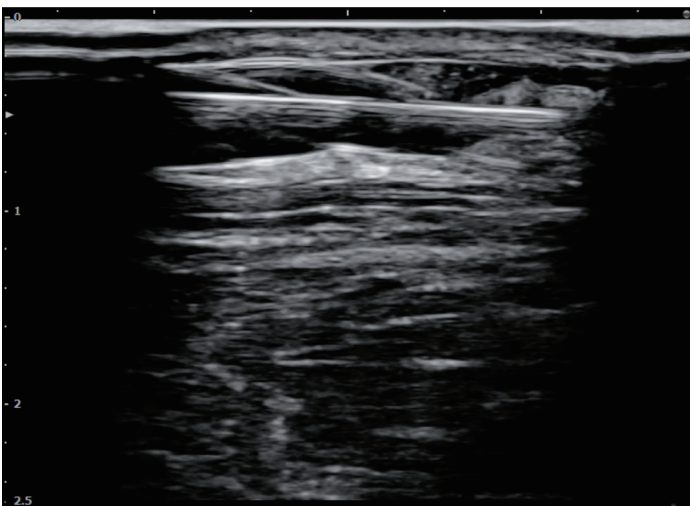
近年のトピックスとしては、内シャント作成後のエクササイズや、透析時のエコーガイド下穿刺などが挙げられます。シャント作成のあと、シャント肢の運動が行われるとシャント静脈が発達し、狭窄予防につながると言われています。そこで当院では、腕橈骨筋エクササイズを取り入れています。また、シャントマッサージも有効とされており、導入を進めています。エコーガイド下穿刺とは、血液透析開始時の血管穿刺をエコーガイド下に行うものです。穿刺がうまくいかず、血腫を作ってしまったたり血管を高度に傷つけてしまったたりするとシャントの狭窄や閉塞のリスクが高まりますので、血管が細かったり深かったりして穿刺が難しい症例にはエコーガイド下穿刺を行っています。



VAIVT 前の DSA 画像



VAIVT 後の DSA 画像



エコーガイド下での VAVT：
被ばくと造影剤使用を回避できるほか、
血管とバルーンが同時に視認できます。

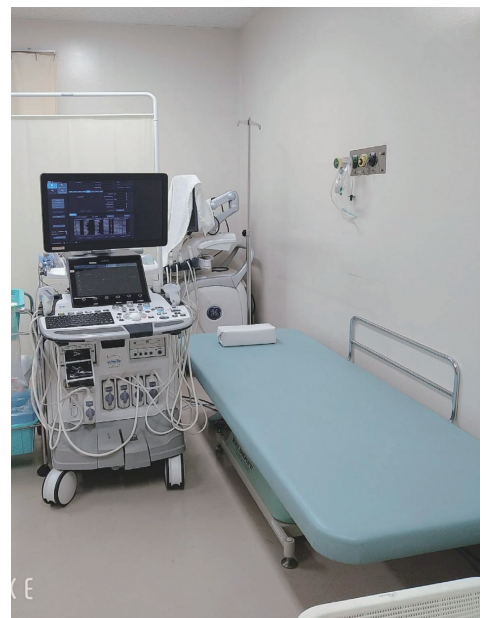


シャント作成後の腕橈骨筋エクササイズ：
誰でも行える、簡単な運動です。

シャントエコーの検査体制を改善しました

当院では内シャント診療を数多く行っており、シャントエコーの件数も多いです。しかし、シャントエコーを担当していた熟練技師が 2023 年に相次いで退職し、検査体制の変更を余儀なくされました。その結果、検査時間や待ち時間が大幅に増加し、患者さまへの負担が顕著に表れるようになりました。また、医師を待機させる時間が発生してしまったり、技師の残業時間が増えてしまったり、他施設からの応援が必要になったりと、院内外に負担が波及していました。検査件数の減少に伴う収益低下も懸念され、検査課として早急な体制改善が求められる状況になりました。そこで、検査課を挙げて改善に取り組みましたので、その内容や結果をご報告させていただきます。

主な取り組みとして、「シャントエコーが行えるスタッフの増員」「検査時間の短縮化」「検査環境の整備」の 3 つを行いました。以下の 4 つの柱で改善に取り組みました。まず「シャントエコーが行えるスタッフの増員」ですが、以前は 2 名体制で検査を回していたところを、4 名体制に変更しました。そして、4 名が習熟していけるよう、他院で研修を行っていただいたり、専門書を購入して熟読したり、勉強会を開催したりしました。次に「検査時間の短縮化」ですが、検査をスムーズに行えるように、検査前に過去の所見をチェックしながら予習しておくようにしました。また、検者以外の検査課スタッフがフォローに回ることで、検者が検査に集中できるようにしました。「検査環境の整備」としては、エコー装置やベッド、机の配置を見直すことで、患者さまの移動をスムーズにしたり、安全性を向上させたりしました（下写真の左）。また、ベッドの幅を広げたり（下写真の右）、パソコンを 2 台に増設したりすることで作業効率を改善しました。これらに加えて、「患者満足度の向上」を図るべく、アンケート調査を実施し、結果を踏まえた改善活動も行いました。具体的には、ゼリーが冷たいという意見に対して温タオルを導入するなどが挙げられます。



取り組みの結果をお示しします。まず検査時間ですが、2024年4月時点では平均26.4分だったのに対し、2025年1月には20.1分まで短縮されました。補助がいなくなったことで一時的に検査時間が長くなった時期もありましたが、全体として改善傾向が見られました（下表）。残業時間ですが、2024年4月は10時間を超えていたのに対し、6月以降は大幅に減少しました。2025年1月に増加しましたが、これはシャント外来の診察日変更による検査件数の急増が原因でした。患者さまへのアンケート結果ですが、検査時間や待ち時間について「ちょうどよい」との回答が増えたり、スタッフ対応について「とても良い」との回答が増えたりしました。自由回答欄には「いつも感心するほど、対応がよいです」「とても丁寧な対応をしていただきました。ありがとうございました」などポジティブなご意見を多数ご記載いただきました。

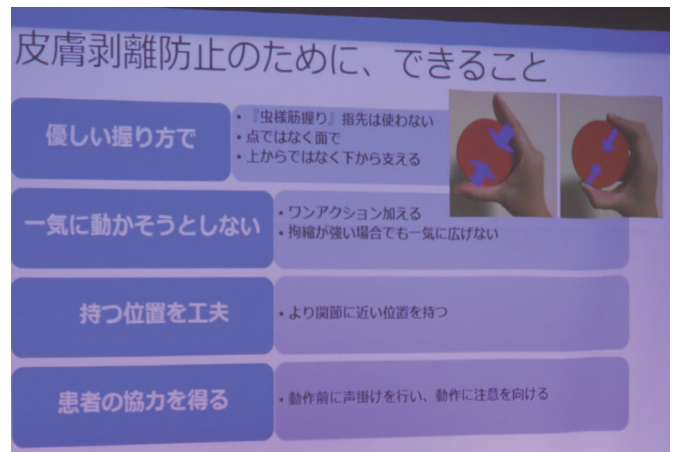
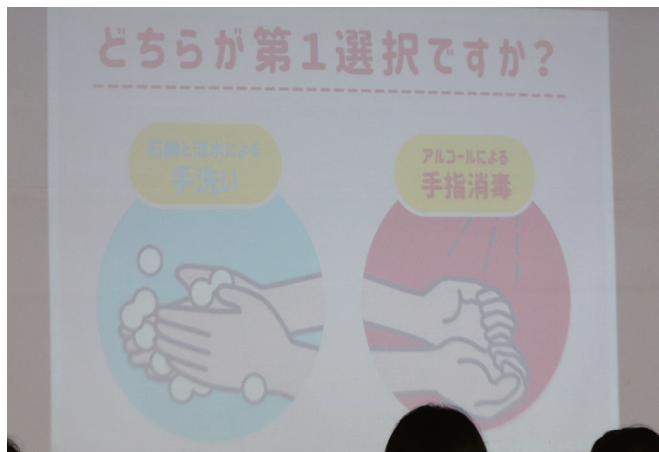
	4月	7月	10月	1月
検査数	24件	21件	20件	21件
平均検査時間	26.4分 (補助あり)	22.6分 (補助あり)	29.0分	20.1分

一方で、検査課としては、検査時間はまだまだ短縮の余地があると感じています。また、アンケートでも「検査時間が長すぎでした。体調が悪いときだったので大変でした」といったご意見をいただいております。今後ですが、当然ながら検査の質を担保しつつ、検査時間のさらなる短縮を目指し、患者さま一人当たり 15 ～ 20 分での検査を標準化していきたいと考えています。また、誰が休んでもシャント外来が円滑に回るよう、検査技術の底上げと人材育成を継続していきたいと思います。

- ・ 城陽江尻病院はいつも感心するほど、対応がよいです。
 - ・ とても丁寧な対応をしていただきました。ありがとうございました。
 - ・ 丁寧に対応してくださって細かいところにも行き届いていてよかったです。
 - ・ いつも親切で丁寧に接してくださってありがとうございます。
 - ・ 検査時間が長すぎでした。体調が悪いときだったので大変でした。
 - ・ ゼリーが冷たかった寒かった。
 - ・ 予約時間と開始時間の差があり。
 - ・ 透析終わりの移動なので時間（予約）の余裕が欲しい。

アンケート結果の自由回答欄（抜粋）

感染対策 & 安全対策全体研修



(写真左) 2025 年 7 月 8 日、感染対策全体研修が開催されました。今回は「夏に流行する感染症と手指衛生・ハンドケア」がテーマでした。夏に流行する感染症について、いかに適切な対応を行うことが大切なのか、再認識することができました。また、手指衛生については、普段の手洗いや手指消毒について振り返る良い機会となりました。

(写真右) 2025 年 8 月 20 日、安全対策全体研修が開催されました。「スキンテアと転落について」と「BPSD（認知症の行動・心理症状）に対応する向精神薬使用ガイドライン」のふたつの講義が行われました。スキンテアを予防するためにできることについて、動画付きで説明され。ポイントがよく分かりました。BPSD については、治療薬についての情報アップデートとアルゴリズムの見直しを中心にガイドライン第 3 版が作成されました。

秋祭り



今年も秋祭りが開催され、病院の正面玄関前にて北条自治会の皆さまが屋台練りなどを披露してくださいました。患者さまや病院スタッフは祭りの賑わいを感じたり、元気をいただいたりし、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

- ➡ **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。
- ➡ 担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・マンモグラフィーのご依頼

- ➡ **079-225-1231**（放射線課）にお電話ください。

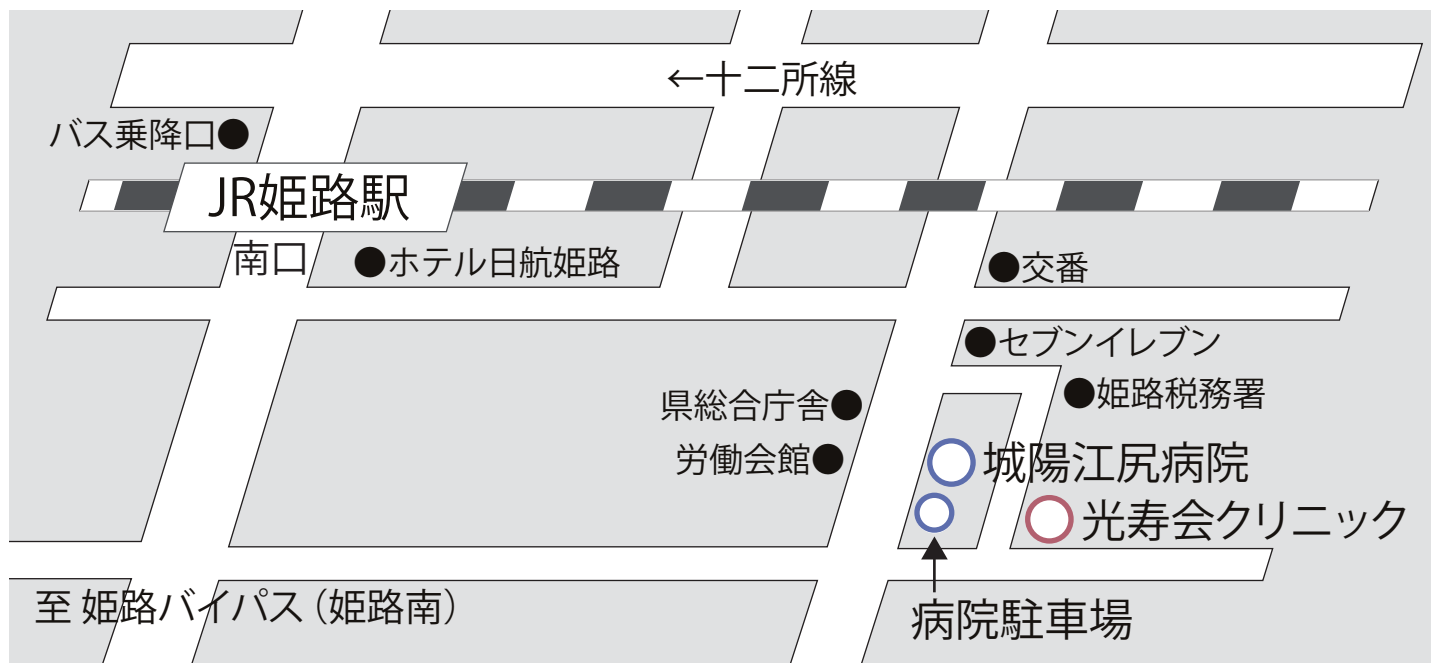
※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279
 ホームページ：www.ejirihospital.or.jp
 代表 Tel：079-225-1231
 Fax：079-222-0154



EJIRI HOSPITAL
 城陽江尻病院